



ミニトマト編

病害虫注意報 2019年11月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

葉かび病・すすかび病・灰色かび病 防除特集

11月になると天窓が開く時間が短くなり、湿度が高くなりやすいです。多湿環境が続くと、葉かび病、すすかび病、灰色かび病が発生しやすくなりますので、定期的に防除を行いましょう！

灰色かび病

発病条件：

気温20℃位のやや低温で、多湿条件下で発生が多くなる。

注意点：

ゴーストスポットと呼ばれる白色円形の小斑点が果実に生ずる被害も、この病原菌の影響です。



葉かび病・すすかび病

発病条件：

葉かび病：気温20～25℃
すすかび病：気温26～28℃

注意点：

潜伏期間が約2週間

※症状が出ていない＝感染していない
では無いので注意！！



- いずれも多湿条件下で発生が助長されます。適切な湿度・温度の管理を行いましょう！
- 葉かび病抵抗性品種を導入してもすすかび病は発病する可能性があるため防除は引き続き行いましょう！

今月のおすすめローテーション

時期	対象病害虫	薬剤名	倍率	使用時期	回数	影響日数 マルハバチ
11月①	葉かび病・すすかび病 灰色かび病・うどんこ病 斑点病	予 ベルクートフロアブル	4,000倍	前日	2回	0日
11月②	うどんこ病・葉かび病 すすかび病・菌核病 灰色かび病	予・治 シグナムWDG	2,000倍	前日	2回	—
11月③	葉かび病・菌核病 すすかび病・うどんこ病 灰色かび病・斑点病	予 アフェットフロアブル	2,000倍 (うどんこ病 2,000～4,000倍)	前日	3回	1日
11月④	葉かび病・菌核病 灰色かび病	予・治 ゲッター水和剤 ※展着剤加用(汚れ軽減)がオススメ	1,500倍	前日	3回	1日

光合成能力UP!

ファイトオーツ
1000倍 葉面散布

植物本来の力を活性化☆

▶ 転流量増加 (糖度アップ)

▶ 毛細根の充実

▶ 抵抗性誘導物質の向上



肥料登録
生第83241号

軟弱徒長株を強く!

エレマックス赤

0-28-26

1,000倍 葉面散布

樹を締めて徒長防止!

花芽分化・着果(花)の向上に!

◎石灰硫黄合剤、アルカリ性農薬、銅剤、液肥、

ホルモン剤との混用は避けてください

※カテキンパワーとの混用は可能です



肥料登録
輸第9423号

弱った株の回復に!

カテキンパワー

1,000倍 葉面散布

※ストربتマイシン剤、キチン、キトサン類、カルシウム剤 (ファイトカルを除く)、微量要素剤、鉄など金属を含む葉面散布肥料との混用は避ける。井戸水で、鉄分などを多く含む水での使用も避ける。



肥料登録
生第91402号